



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am

お知らせ

風の吹くままに



賛美

「天の喜び」
 「私たちは一つ」
 「あなたの声」
 「御名をかかげて」
 「神の子」
 「あなたがすべて」

献金

代表祈禱 今井賢司

宣教支援献金

聖書朗読 1ペテロ3章15節 マタエレ有子

メッセージ 「Reasons for Faith and Hope」

Patズケラン牧師

通訳 Satomiズケラン

賛美「めぐみアゲイン」

頌栄 主の祈り

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

- 本日の礼拝メッセージは、Patズケラン牧師です。通訳は、奥様のさとみさんです。尊いご奉仕に感謝します。
- 本日の礼拝では、宣教支援献金があります。オンライン献金の項目は "Missions Fund" です。献金と祈りをもって、宣教の働きに参加しましょう。
- 本日の賛美リードは、ユース&カレッジが担当してくれます。山田悠河(麦)さんは、11日(土)に帰国します。
- 肥田ナガ子さん メモリアルサービス 2月18日(土) 10am 礼拝堂にて持たれます。お弁当のお持ち帰りがありますので、参列希望の方は、受付でサインナップしてください。
- HCCファミリーミーティングは、次週12日(日) 12:30pmに持たれます。
- 今年のお受難節は、2月22日(水)から始まります。次週から『黙想のための冊子』を配布する予定です。今年のテーマは「4つの十字架」です。
- 関牧師は、2月4日(土)~10日(金)まで、教団牧師リトリートに参加するためにサンノゼに滞在しています。今日は、ウォールナッツクリーク教会の礼拝で奉仕をします。緊急の出来事の場合には、牧師の携帯に直接連絡してください。

▼PAT瑞慶覧(ずけらん)先生は、弁証学の専門家です。弁証学とは、キリスト教信仰への疑義に対して、聖書からはもちろん、歴史学、考古学なども駆使して、キリスト教の確かさを弁証する学問です。

キリスト教は、常に攻撃の対象とされてきました。人々は何とか聖書に誤りを見つけて、その信仰を崩そうと試みてきました。そのような試みに対して、論理的に打ち勝つために弁証学は発達してきました。

私たちは、キリスト教がその歴史の中で培って来た神学、その論理性を大切にしていきたいと思えます。

▼一方で、相手を論理的に論破しても、それで相手との関係が壊れてしまっただけは何にもなりません。真理を語りながらも、相手との関係を良いものとして保つのは意外と難しいものです。

「愛をもって真理を語りなさい。」(エペソ4:15)

ディベートに打ち勝つための真理ではなく、相手との関係を得るための真理であることこそ大切なことなのだと思うのです。

献金



関真士牧師

Sekishinji89@gmail.com

2022年度聖句

あなたがたは、主にあっていつも喜びなさい。
繰り返して言うが、喜びなさい。

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、
否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

①語られたメッセージに対して、考えたこと、感じたこと、
恵まれたことなど、分かち合いましょう。

ペテロ3章15節

むしろ、心の中でキリストを主とし、聖なる方としなさい。
あなたがたの内にある希望について説明を求める人には、
だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。

ホノルルキリスト教会 2023年2月5日

週報



ホノルル キリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822

日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church



賛美の御言葉 詩篇96篇1節、6節

新しい歌を、主に歌え。全地よ、主に歌え。威厳と威光は
御前にあり、力と輝きは主の聖所にある。